

2018ANRRC セッション講演・ポスター発表

日時：2018年9月5日（水）- 9日（金）

会場：The Korea Science and Technology Center, Seoul, Korea

参加リソース・課題

・講演：ABS、一般微生物、シロイヌナズナ等実験植物/植物培養細胞・遺伝子、ゲノム情報等整備プログラム、実験動物マウス

・ポスター発表：情報センター、トマト、原核生物、ゾウリムシ、一般微生物

・アジアにおけるリソース事業情報の取得およびそれら関係者とのコネクションの形成を目的に、毎年参加しています。

・7つのセッションで構成されており、今回からLaboratory Animal Resourcesのセッションが追加され、理研BRCから実験動物マウス（吉木先生）の発表がありました。

・韓国や中国などは標本の収集に力を入れており、NBRPと異なり、産業面との係わり合い（評価）を持った研究センターが多い。また、東南アジア・南アジアでは微生物や植物の利用を中心とした報告が多い印象を受けました。

・NBRPポスターへの質問：

- ①：各リソースがどういった項目で評価を受けているのか、という質問に、成果論分数やユーザー数、その増加率や整備実施状況を鑑みて判断される、と回答。
- ②：産業面からの評価ははいていないのか、という質問に、特許数などもあるが、あくまで学術研究への貢献が最重要であると回答。



